

# 人間工学 グッドプラクティス データベース事例募集中。

日本人間工学会では、人間工学の普及・啓発活動および社会貢献の一環として“人間工学グッドプラクティスデータベース”の運用を2008年6月上旬より開始しました。

グッドプラクティス（Good practice）とは、「良好実践、良好事例」のことであり、人間工学的に設計された製品事例や、労働条件・環境を人間の諸特性に適合させた職場改善事例、バリアフリー・ユニバーサルデザイン導入による生活しやすいまちづくり事例、リスクマネジメント視点による組織人間工学事例など、その対象は幅広くあります。

「人間工学には良い商品、良い実践がたくさんある」ということを、当ホームページを通じ社会へ向けて発信し、人間工学初学者や人間工学に関心をもつ学生、一般の方など人間工学の魅力を多くの方々に知って頂き、活用して頂くために、良い商品、良い実践例の登録にご協力ください。



※JES/GPDB登録事例写真（一例です）

## ガイドライン部門を新設しました！

今回新たに「ガイドライン部門」を新設しました。人間工学的な設計・評価などに活用できる各種ガイドラインを対象とします。デザイン部門/グッドプラクティス部門は製品や職場改善事例のような「アウトプット」のグッドプラクティスであるのに対し、ガイドライン部門は「設計・評価プロセスで用いるツール」をグッドプラクティスとして取り上げます。「実践に役立つガイドライン」を学会員・一般の方に広く紹介し、人間工学実践の普及をめざします。

この機会に是非応募ください。

>>> 詳細は下記 web をご覧下さい。

事例随時  
受付中



<http://www.ergonomics.jp/DB/>